



日々明朗 日々努力

飯豊中学校
令和4年度
第9号
令和4年9月7日
文責：金田孝善

創立64周年を祝う

9月1日は本校の創立記念日でした。式の中で次のようなあいさつをいたしました。

飯豊中学校は、今年度創立64周年を迎えました。この間、本校に集い、勉学に汗を流した卒業生の総数は、飯豊中・中津川中合わせて11,363名を数え、現在多くの優秀な人材が、様々な分野で活躍なさっています。

さて、まず飯豊中学校の歴史に触れます。～中略～そして、2013年（平成25年）、中津川中学校と統合して現在の飯豊中学校があります。

ところで、みなさんは飯豊中学校の校章を知っていますね。この演台や上の幕に掲げられているし、みなさんの名札や通学カバンにも付いています。今日は、この校章に込められた願いについて確認したいと思います。まず形ですが、三角形が組み合わされています。この三角形は統合前の中学校を表しています。次に、その中にある「中」の字の形は、羽ばたき舞い上がる鳥のようすをイメージして描かれています。そして、中央の三角形の重なりは、生徒同士が仲良く、心を結び合いながら、雄々しく、たくましく育つようにとの願いが込められているのです。

今年度、私たちは「自律」と「がってしない」をキーワードに、「『自律』を行動で示す、がってしない飯豊中生」になろうと、努力を続けています。今日まで継承されてきた64年という重みのある歴史と、豊かな伝統を語り継ぎ、私たちもまた飯豊中学校の歴史の一人であることに喜びと責任を感じて、これからも自分を磨き、校章に込められた願いを体現するよう、仲良く、雄々しく、たくましく、少々のことには「がってしない」で生きていくことを、今日この日に確かめ合ひましょう。

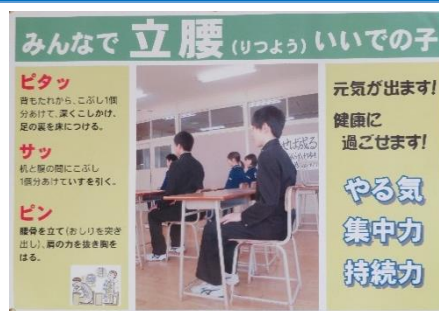
また、私たちが今ここで不自由なく、豊かに学ぶことができるのは、お父さん・お母さんや家族の支え、そして飯豊町民の方々の温かい眼差しと応援があってこそということを忘れてはなりません。家族や地域の方々に改めて感謝しましょう。そして、154人でいい学校をつくり、一人ひとりが心も体も健やかに伸びていくことで、家族や地域に恩返ししていこうとする気持ちが大切です。

先生方も、歴史と伝統ある飯豊中学校に勤務することに誇りと責任を持ち、みなさんと共にさらに素晴らしい学校を創っていくことを改めて誓って、あいさつとします。



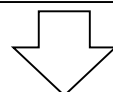
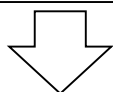
改めて「立腰」を考える

飯豊町の全小中学校では、健康な体づくり、効果的な学習、体力・運動能力の向上を目指す取り組みとして、「立腰」による姿勢づくりに一斉に取り組んでいます。始まってから今年で7年。改めて「立腰」の効用について確認します。



【 立腰による身体的効果 】

- インナーマッスル・体幹が鍛えられる。
- 骨格のゆがみが矯正されるとともに内臓機能が活性化される。
- 深い呼吸ができるようになり、酸素が多く体内に取り入れられるようになり、血流が良くなる。
- 血流や酸素の取り入れが良くなるので、脳の機能が活性化される。



【 学習への効果 】

- 気力が充実しやる気が出る
- 集中力が高まる
- 持続力がつく

【 運動スポーツへの効果 】

- 瞬間的な動きが素早くできる
- 集中力が高まる
- スタミナがつく

学校でも生徒諸君と再確認いたしますが、ご家庭でも話題にし、食事の時や家庭学習の時の姿勢について、親子で共に考えてみてはいかがでしょうか。

町民の皆様のご厚意に感謝いたします

町内の皆様には、日頃より本校の教育活動に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度も本校後援会より会費納入をお願いしたところ、趣旨に賛同し、多くの方々より下記の通り多大な浄財を頂戴いたしました。

- 一般会員様 … 1,899戸より 1,899,000円
- 特別会員様 … 70の事業所・個人様より 390,000円

皆様のご厚意に応えるべく、今後とも日々の教育活動を充実させ、生徒の心身の健全育成に一層精進してまいります。誠にありがとうございました。